

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム さざなみ

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 6 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束についての研修が過去1年間行われていない。	職員が身体拘束について学び、身体拘束のないケアを目指す。	次年度研修計画表に身体拘束についての研修を追加する。	1ヶ月
2		問い合わせ記録の整備がメモ等で行われており、わかりにくく、整理されていない。	細かい問い合わせの記録を作成し、対応漏れや報告連絡漏れをなくす。	細かい問い合わせにも専用のノートをつくり記録していく。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。